

すこやか 5 月号

SANDA CITY HOSPITAL PRESS SUKOYAKA



当院の放射線治療について



放射線科 医師
今中 一文

日本医学放射線学会放射線治療専門医
日本医学放射線学会研修指導者
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本がん検診・診断学会がん検診認定医
日本核医学会PET核医学認定医

放射線治療の特徴

放射線治療は手術、薬物療法とならんで、がんに対する治療の3本柱の一つです。その特徴は「切らずに治す」ことであり、臓器の形態や機能温存が可能です。治癒を目的とした治療、痛みをはじめとする症状緩和の治療、他の治療法との併用で再発を予防する治療、などさまざまな目的に対応しています。昨年度に当院で行った主な疾患は、乳がん、泌尿器・男性器がん、頭頸部がん、消化器がん、肺がん、子宮がんなどで、全体の60%が院内の診療科、40%が院外の医療機関からの紹介となっています。

放射線治療関連装置

放射線治療装置の進化には著しいものがあり、当院では2012年に高精度の放射線治療が可能なりニアックに更新しています。これと一体となったX線透視装置と放射線の絞り装置を用いて、画像誘導下に放射線を病巣に集中させ、正確な再現性で毎日の治療を行っています【画像誘導放射線治療：IGRT】。放

射線の強さをがん病巣の形に調整する方法は、専用の治療計画用コンピュータを使って三次元的に考案し（写真1）、最先端の照射方法とされる【強度変調放射線治療：IMRT】や【定位放射線治療：SRT】が実施可能です。

多職種によるチーム医療

放射線治療において治療装置は不可欠ですが、さらに重要なのは、専門性の高い多くの職種によるチーム医療がうまく機能することです。特に高精度放射線治療を実施する場合には医師、看護師、医学物理士、放射線品質管理士、放射線治療技師などの多職種によるチーム医療が必須です。当院には放射線治療専門医として常勤医1名、非常勤医1名、医学物理士2名、品質管理士2名、放射線治療専門技師2名と専門資格者が多く、恵まれたチーム構成になっています（写真2）。放射線治療チーム内の定期カンファレンスで治療体系の品質管理を綿密に行いながら、地域の皆さんに最善の治療が提供できるよう努力していきます。

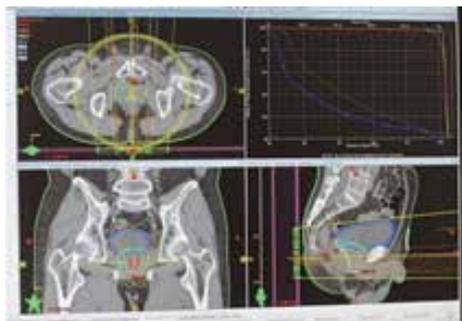


写真1 治療計画用コンピュータの画像



写真2 放射線治療スタッフ集合（リニアックを背景にして）

部署紹介

放射線科

放射線科 技師長 南利明

これからの放射線関連技術や装置には、AI（人工知能）やIoT（身の周りのさまざまなものがインターネットにつながること）、Big-Data（インターネットなどのネットワークを通じてリアルタイムに収集される膨大なデータ）の活用など先進技術がいち早く取り込まれていきます。その恩恵はとても大きなものですが、使いこなすには専門知識と経験が必要です。当院では、2名の放射線科専門医と15名の診療放射線技師を中心に、看護部門や臨床工学部門、事務部門などのサポートを受けながら人間性豊かなスタッフが放射線業務に従事しています。その概要は以下のとおりです。



放射線科医師、技師集合写真

一般撮影

肺や骨、乳房などの組織、胃や腸に代表される消化管などのX線写真を撮影する部門です。撮影装置の開発により、少ないX線で鮮明な画像の撮影が可能になっています。

CT、MRI検査

X線を使って輪切りの断層画像を撮影するCTと、磁石の力でいろいろな方向の断面を撮影するMRIは、どちらも少し大きな音がしますが、驚くほど鮮明に細かな病変を抽出する先進的な検査装置です。3次元や4次元的な画像情報も作り出すことが可能で、先進的医療を支える重要な検査部門です。



最新鋭血管造影装置を操作しています

血管造影検査

カテーテルという細い管を血管の中に挿入し、造影剤を流しながら血管のX線撮影を行う検査です。特殊で専門的なカテーテルを使って、手術せずに血管の中から治療を行うこともできます。脳や心臓、大動脈や四肢血管などの治療から、がん治療における選択的な血管塞栓術（腫瘍に栄養を送る動脈に抗がん剤を注入し、その後塞ぎ腫瘍を枯らす治療法）まで適応はますます拡大しています。

核医学検査

放射線医薬品を体内に投与して、体内に放出される微弱な放射線を特別な装置で計測し、その分布や量から病気の有無や臓器の機能を診断する検査です。代表的なところでは、心臓や脳、肺の働きの検査があげられます。

放射線治療

強いエネルギーの放射線を使って、がんなどの治療を行います。先進技術を駆使し、がんなどの病変部分だけに正確に放射線を照射できます。入院して手術することなく治療することも可能になってきています。詳細は1面をご覧ください。

ますます発展する放射線技術を通して、これからの医療は我々が支えてまいります。

就任のご挨拶

副院長兼事務局長 米田 義正



本年4月に着任いたしました米田です。前職では阪神圏域の高度急性期病院に勤務しておりました。その経験も活かしつつ、三田市民病院が地域の中核病院として良質な急性期医療を安定的に提供する使命を果たし、市民の皆さんからの信頼を得て、身近で愛される病院であり続けるため、医療スタッフ、事務スタッフの全職員と一丸となって地域医療に貢献できるように全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



4月に着任した医師を紹介します。
よろしくお祈いします。



麻酔科 副院長 **濱部 奈穂**
はまべ なお

出身地 兵庫県
趣味 子どもとスポーツをすること
ひとこと はじめまして。4月から麻酔科に着任いたしました。三田市民病院では、私が今までにあまり経験できなかった手技もあり、緊張しています。今までの麻酔経験も生かして、貢献していきたいと思ひます。よろしくお祈いいたします。

三田市民病院では、私が今までにあまり経験できなかった手技もあり、緊張しています。今までの麻酔経験も生かして、貢献していきたいと思ひます。よろしくお祈いいたします。



消化器内科 医員 **岩根 康祐**
いわね こうすけ

出身地 大阪府
趣味 野球観戦（バファローズ）、デパ地下巡り

ひとこと 皆さんはじめまして。三田は緑が豊かで、生まれ育った所に雰囲気似ていてとても落ち着きます。地域の皆さんのお役に立てるよう頑張りまひすので、よろしくお祈いします。



整形外科 医員 **玉岡 拓也**
たまおか たくや

出身地 兵庫県
趣味 ジムで体を動かすこと
ひとこと 4月より赴任してまいりました玉岡拓也と申します。以前は公立神崎総合病院で勤務しておりました。地域医療に貢献したいと考えております。よろしくお祈いいたします。

以前は公立神崎総合病院で勤務しておりました。地域医療に貢献したいと考えております。よろしくお祈いいたします。



放射線科 医師 **今中 一文**
いまなか かずふみ

出身地 兵庫県
趣味 山歩き、秘湯(温泉)巡り

ひとこと 地域がん診療における放射線治療で、精一杯頑張りていきます。

よろしくお祈いします。



泌尿器科 医師 **武中 良大**
たけなか りょうだい

出身地 兵庫県
趣味 スポーツ、ランニング
ひとこと 4月より泌尿器科に赴任しました。三田を含めた地域の皆さんの

のお役に立てるよう頑張りまひすので、よろしくお祈いします。



消化器内科 医師 **神保 祐介**
じんぼ ゆうすけ

出身地 東京都
趣味 野球、テニス

ひとこと 4月より消化器内科でお世話になっております神保です。まだまだ不慣れなことも多いですが、精一杯頑張りまひすので、よろしくお祈いいたします。



脳神経外科 医師 **桑島 琢允**
くわじま たくと

出身地 兵庫県
趣味 野球観戦、水泳、読書
ひとこと 4月より赴任してまいりました桑島です。当院で2年間初期研修をした後、兵庫医大の脳外科で1年間勤務しておりました。また当院で働けることを大変嬉しく思います。患者さんのために、また自分の成長のために日々努力いたします。よろしくお願いいたします。



耳鼻いんこう科 医師 **中山 辰哉**
なかやま たつや

出身地 兵庫県
趣味 旅行、音楽
ひとこと 4月より耳鼻いんこう科医として赴任いたしました。三田市は初めてで慣れないことが多いかと思いますが、地域医療に貢献できるよう頑張っております。



皮膚科 医師 **原田 朋佳**
はらだ ともか

出身地 兵庫県
趣味 旅行、コーラス、ジム
ひとこと 4月より皮膚科医として赴任してきました。皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



初期研修医 **小中 龍之介**
こなか りゅうのすけ

出身地 石川県
趣味 旅行
ひとこと 4月より初期研修医としてお世話になっております小中と申します。三田市民病院の一員として、皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張りますので、ご指導の程よろしくお願いいたします。



初期研修医 **松村 綾乃**
まつむら あやの

出身地 兵庫県
趣味 水族館めぐり
ひとこと 4月より初期研修医としてお世話になっております松村と申します。一日でも早く皆さんのお役に立てるよう、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



初期研修医 **吉田 駿男**
よしだ はやお

出身地 兵庫県
趣味 ドライブ、グルメ
ひとこと 4月より初期研修医としてお世話になっております吉田と申します。出身地である三田での就職は自分にとって大きな喜びです。一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



初期研修医 **横川 知弘**
よこがわ ともひろ

出身地 兵庫県
趣味 ヨット、ロードバイク、レーシングカート
ひとこと 4月から初期研修医としてお世話になっております横川と申します。新しい環境でご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



初期研修医 **木村 沙江**
きむら さえ

出身地 兵庫県
趣味 登山、映画鑑賞、旅行
ひとこと はじめまして。初期研修医の木村と申します。社会人を経て弘前大学で学びました。できるだけ早く病院や三田に慣れるようがんばります。基本に忠実に、地道に努力したいと思います。1年という短い間ですが、何卒よろしくお願いいたします。



部署紹介

薬剤科

薬剤科（診療技術部次長） 櫻井 美由紀

お薬は年々新しく開発されています。強力な効き目と副作用を併せ持つ新薬を、効果が最大限に発揮するように、かつ安全に使うためには、専門的な知識が必要です。また、間違いを防ぐためには、各段階での確認とチェックが不可欠です。薬剤科では、医薬品を使った治療が効果的かつ安全に行われるために、薬の専門家として以下のような業務を担っています。



薬剤師集合写真

調剤

調剤は、医師が患者さんに処方したお薬を作る仕事です。薬剤師の立場で処方内容のチェックを行い、疑問があれば必ず確認してから調剤します。薬剤師が調剤した後に、別の薬剤師が再確認をする「ダブルチェック」を行っています。注射薬も、薬剤師2名が患者さんごと一回分ごとに調剤し、使う前にはさらに看護師2名がダブルチェックするなど、お薬は何重ものチェックを経て使用されます。

患者さんのお薬の確認

入院されるときには、当院のお薬だけではなく、他の病院や診療所などで処方された、いつも飲んでいるお薬とお薬手帳を持参いただくようお願いしています。持参されたお薬はすべて薬剤師が確認し、薬の名前、使い方、効能効果などを調べて医師や他の医療スタッフと情報を共有しています。また、手術や検査予定の外来患者さんのお薬を確認して、安全に治療を受けていただけるように努めています。

病棟薬剤師の仕事

当院では各病棟に担当の薬剤師がいて、上記の情報をもとにして入院患者さんが持参されたお薬と院内で処方するお薬の飲み合わせや重複を調べたうえで、患者さんひとりひとりの体調に合わせた処方チェックを実施し、安全に治療が行われるように努めています。また、薬剤師が入院患者さんにお会いして、お薬の効果、飲み方、副作用などについての説明を行っています。

教育・研修

地域中核病院の薬剤科として、薬剤師を目指す当地域の学生の長期実習を行っています。



持参薬を確認して、仕分けています



病棟担当の薬剤師が薬をチェックしています

NEWS

当院 荒川創一 院長（泌尿器科）が 医療情報番組「医のココロ」に 出演します！

テレビ放映
毎日放送（MBS）

6月23日（土）あさ5:20～5:30

出演：荒川創一（事業管理者・院長）

テーマ：腎盂腎炎（じんうじんえん）

内容

腎盂腎炎は、尿道から侵入した細菌が、尿の通り道をさかのぼり腎盂（腎臓内の尿がたまる場所）に達して繁殖し、腎臓にまで及ぶ感染症です。番組ではその症状や治療法などについてわかりやすくお話しします。



事業管理者・院長 荒川創一

- 日本泌尿器科学会専門医・同指導医
- 日本感染症学会感染症専門医・同指導医
- 日本透析医学会専門医
- 日本性機能学会専門医
- 日本性感症学会認定医
- 日本化学療法学会抗菌化学療法指導医
- 日本化学療法学会抗菌薬臨床試験指導医
- ICD（Infection control doctor）

「医のココロ」とは？

日頃気になっている疾患について、地域医療に従事している医師が解説し、正しい医療情報を提供する番組です。専門医をMBSアナウンサーが訪問し話を聞きます。



5月15日（火）当院講堂にて収録が行われました



編集後記

新緑が目には鮮やかな季節になりました。休日は心地よい自然を味わいながら、アウトドアやスポーツを楽しみたいところですね。体が暑さに慣れていなくて、熱中症になりやすい季節でもありますので、日焼け対策や熱中症予防など早めに備えて、健やかに過ごしてください。

すこやか（第203号）
平成30年5月発行

【編集・発行】
三田市民病院
学術広報推進委員会



三田市民病院

〒669-1321 三田市けやき台3丁目1番地1
TEL.079-565-8000（代表）
<http://www.hospital.sanda.hyogo.jp/>